

日本鐵鋼協會記事

11月30日月曜日講演會 午後6時15分丸の内日本工業俱樂部會議室に於て本會主催にて講演會を開く、河村會長先づ開會の辭併て講演者の紹介に始まり。八幡製鐵所副産部長工學士黒田泰造君「八幡の副産物一熱一鐵に就て」講演さる其要概は、製鉄鑄鑪より廢出する鑄滓の利用即ち鑄滓煉瓦高爐セメント 諸種のプロック パラスト等の製造法 製造費等を述べられ次に骸炭製造より生ずる瓦斯タールより抽出する諸種の副産物を一一詳細に且つ聽者の了解易からしむ爲め略圖並表等を配付の上精製法 精製費 歩合割等少しも秘する所なく發表されたり結論に於て鑄鑪廢棄瓦斯 骸炭爐廢棄瓦斯を製鋼用熱源を主とし諸種の熱源及動力源に使用する事に依て製鐵費を多大に低減し得ると云ふ實に時宜を得たる御講演なりき 講演を了り數氏の質問に應答、今泉博士の御意見述べられ、河村會長の閉會の挨拶並に謝辭ありて午後7時15分散會す

茲に黒田氏は本會の爲め九州八幡より御上京あり以上の如き多趣有益なる研究を發表されたるは本會の特に感謝する所なり

編輯會 12月2日水曜日午後4時30分開會 出席者 川上義弘 田中清治 三島徳七 鹽澤正一 杉村伊兵衛等の5氏 協議事項 (1)11年12號會誌に上掲の原稿選定の件(2)編輯會開會時間の件等なり 午後6時30分閉會す

臨時記事

12月6日午後8時10分

皇孫殿下御誕生あらせらる

12月9日賀表並に賀牋捧呈 本會は他の12學會協會と聯合し豫て去る11月28日工學會に於て臨時評議員會開會の決議に基き次の如き賀表賀牋を作成し各會代表者工學會古市理事長の代理會禰理事之れを宮内省及東宮假御所に無滯捧呈せり

賀表賀牋の様式(用紙大廣奉書二ツ折を更に四ツ折にたくみたる内側に謹書す)

謹奉賀 内親王殿下御誕生

大正十四年十二月九日

工 學 會 々 員

日本鑛業會	日本鐵鋼協會	土木學會	火兵學會	暖房冷蔵協會	造船協會
建築學會	工業化學會	電氣學會	電信電話學會	機械學會	照明學會

右代表 工學會理事長從三位勳一等工學博士男爵 古市 公 威

本會役員官職異動 本會評議員 製鐵所技監向井哲吉氏依願退官せられ本會評議員海軍造兵中將野田鶴雄氏製鐵所技監(一等)に任ぜらる同時に豫備役とならる

本會評議員工學博士横堀治三郎氏秋田鑛山專門學校々長依願退職せらる

日本鐵鋼協會會報

金貳百圓也 大正拾四年拾壹月拾七日 贊助會員 清水莊平殿寄附

會費領收

正會員之部

金四圓五拾錢也 (自大正拾四年七月 至同年拾貳月)	石田 富次郎	吉川 浩	竹内 正彦
橫山 忠一			
金四圓五拾錢也 (自大正拾四年壹月 至同年六月)	福元 清藏		
金四圓五拾錢也 (自大正拾四年九月 至同拾五年貳月)	中井 浩		
金四圓五拾錢也 (自大正拾四年拾月 至同拾五年三月)	林 狷之助	中川 兼松	山崎 章
矢澤 龍吉郎			
金四圓五拾錢也 (自大正拾五年壹月 至同年六月)	武田 三郎		
金壹圓五拾錢也 (自大正拾四年拾月 至同年拾壹月)	濱野 長松		
金九圓也 (自大正拾五年壹月 至同年拾貳月)	井口 庄之助	尾藤 加勢士	
金九圓也 (自大正拾四年拾月 至同年拾五年九月)	竹内 保資		
金九圓也 (自大正拾四年七月 至同拾五年六月)	平岡 通也		
金九圓也 (自大正拾四年壹月 至同年拾貳月)	帝國鑄物株式會社		
金拾參圓五拾錢也(自大正拾參年七月 至同拾四年拾貳月)	木村 芳太郎		

准會員之部

金參圓六拾錢也 (自大正拾四年七月 至同年拾貳月)	岡本 武夫	堀見 東一	大坪 嘉盛
宮崎 民次郎 堀江 吉光 小川 芳樹	大谷 益次郎	外島 健吉	諸富 明治
金拾六圓貳拾錢也(自大正拾貳年拾月 至同拾四年拾貳月)	田原 榮		
金七圓貳拾錢也 (自大正拾參年壹月 至同年拾貳月)	赤穂 茂治		
金七圓貳拾錢也 (自大正拾四年壹月 至同年拾貳月)	岡理 喜雄	村田 悟	
金七圓貳拾錢也 (自大正拾四年九月 至同拾五年八月)	葛目 義武		
金參圓六拾錢也 (自大正拾五年壹月 至同年六月)	吉弘 良夫		
金參圓六拾錢也 (自大正拾四年拾月 至同拾五年參月)	田中 勘七	鈴木 爲次郎	白倉 昌夫
橋本 溫乎 平川 廣吉 山本 銳二	葛試 四郎	吉田 操	
金參圓六拾錢也 (自大正拾四年壹月 至同拾五年四月)	山下 清	奥野 貞治	
金參圓六拾錢也 (自大正拾四年九月 至同拾五年貳月)	曾我部 都一	小松原嶽太郎	
金七圓貳拾錢也 (自大正拾四年拾壹月 至同拾五年拾月)	山村 英夫		
金四圓八拾錢也 (自大正拾四年五月 至同年拾貳月)	向山 幹夫		

入會金領收

金貳圓也 (正會員)	中井 浩	中川 兼松	山崎 章	平岡 通也
濱野 長松 矢澤 龍吉郎	花岡 元吉	村上 義通	帝國鑄物株式會社	
金壹圓也 (准會員)	小松原嶽太郎	葛目 義武	白倉 昌男	田中 勘七
鈴木 爲次郎 橋本 溫乎	平川 廣吉	吉田 操	山村 英雄	山本 銳二
葛誠 四郎 曾我部 都一				

商況

◎相場表(十八日 二月調)

鉄 鐵

(一噸に付)

圓

釜石再製鉄	185
釜石純白鉄	140
釜石白鉄	155
電氣製フェロ満俺75%	210
フェロシリコン 75%	320
同 50%	220
釜石木炭一號鉄	130
同 二號鉄	130
同 三號鉄	110
釜石骸炭一號鉄	55
同 二號鉄	53
同 三號鉄	51
輪四一號鉄	55
同 二號鉄	53
漢陽一號鉄	55
同 二號鉄	55
兼二浦一號鉄	55
同 二號鉄	55
クリーブランド鉄	80
鞍山一號鉄	55
同 二號鉄	53
印度タタ鉄	54
ベンガル鉄	54

(十貫目に付)

本溪湖一號鉄小割	2.3
日鐵鉄小割	2.3
東鐵鉄小割	2.3
バーン鉄小割	2.3

山形鋼

(十貫目に付)

一分厚

圓

一 吋	4.4
一吋二分	4.35
一吋半	4.5
一分五厘厚	
一 吋	4.8
一吋二分	4.2
一吋半	4.2
一吋六分	4.4
二 吋	4.35
二分厚	
一吋半	4.35
一吋六分	4.4
二 吋	4.0
二吋二分	4.40
二吋半	4.0
二分五厘厚	
二 吋	4.05
二吋半	4.05
三 吋	4.05

三分厚

二 吋	4.0
二吋半	3.98
三 吋	3.98
三吋半	4.95

四分厚

三吋半	4.1
四 吋	4.2

丸 鐵

軟鋼

十貫目に付

圓

一分五厘	5.1
二 分	4.75
二分半	4.65
三 分	4.35
四分	4.25
五分	4.0
六分	4.0
七分	4.0
八分	4.0
九分	4.0
一寸	4.1
一寸二	4.05
一寸四	4.05
一寸六	4.05
一寸八	4.1
二 寸	4.1
二寸二	4.2
二寸四	4.1
二寸八	4.6
三 寸	4.6
三寸二	4.6
三寸四	4.6
三寸六	4.6
三寸八	4.6
四 寸	0
四寸六	4.60

角 鐵

軟鋼

十貫目に付

圓

二 分	4.75
二分五厘	4.65
三 分	4.45
四分	4.40
五分	4.2
六分	4.15
七分	4.1
八分	4.15
九分	4.15
一寸	4.15
一寸二	4.1
一寸四	4.1
一寸六	4.3
一寸八	4.5
二 寸	4.8

平 鐵

一分厚

十貫目に付

軟鋼	5.30
三分	4.9
四分	4.75
五分	4.75
六分	4.75
七分	4.75
八分	4.75
一寸	4.75
一寸二	4.75
一寸四	4.75
一寸六	4.75
一寸八	4.75
二 寸	4.75

二分厚

五分	4.50
六分	4.35
七分	4.3
八分	4.3
一寸	4.5
一寸二	4.3
一寸四	4.3
一寸六	4.3
一寸八	4.3
二 寸	4.3
二寸二	4.3
二寸四	4.5
二寸六	4.6
二寸八	4.6

三分厚

四 分	4.7
五分	4.4
六分	4.3
七分	4.25
八分	4.25
一寸	4.25
一寸二	4.25
一寸四	4.25
一寸六	4.40
一寸八	4.25
二 寸	4.25
二寸二	4.25
二寸四	4.25
二寸六	4.25
二寸八	4.25

四分厚

六 分	4.35
八分	4.20
一寸	4.25
一寸二	4.25
一寸四	4.25
一寸六	4.25
一寸八	4.35
二 寸	4.25
二寸二	4.25
二寸四	4.25
二寸六	4.25
二寸八	4.25

五分厚

七 分	4.35
一寸	4.3
一寸二	4.3
一寸四	4.3
一寸六	4.25
一寸八	4.25
二 寸	4.25

八 寸	4.3
二 寸	0
三 寸	4.6
四 寸	4.9
五 寸	5.0

六分厚	
一寸二	4.5
一寸六	4.3
二 寸	0
二寸二	4.3
二寸四	4.3
二寸六	4.5
三 寸	4.7
三寸二	0
三寸四	4.9
三寸六	5.0

鐵板(三六物)月星	
三 入	7.0
四 入	7.0
五 入	7.0
六 入	7.5
七 入	8.0

軟鋼板(三六物)	
十貫目に付	
五 厘	5.7
八 厘	5.9
一 分	4.9
一分半	4.6
二 分	4.6
二分半	4.6
三 分	4.6
三分半	0
四 分	4.6
五 分	0

軟鋼板(四八物)	
十貫目に付	
五 厘	5.7
八 厘	5.9
一 分	4.9
一分半	4.6
二 分	4.6
二分半	4.6
三 分	4.6
三分半	0
四 分	4.6
五 分	0

軟鋼板(五十物)	
五 厘	6.5
八 厘	4.9
一 分	4.6
一分半	4.6
二 分	4.6
二分半	4.6
三 分	0
三分半	0

丸 釘	
十六貫目一樽に付	
17六分	13.2
17七分	13.2
16八分	12.2
15一寸	11.7

14寸二	11.2
13寸四	10.0
13寸六	10.0
12寸六	9.5
12寸二	10.5
11寸二	10.0
10寸四	10.0
9二八	10.0
8三二	9.80
7四寸	9.80
6五寸	9.0

鐵線

一 番	8.0
二 番	8.0
三 番	7.8
四 番	7.8
五 番	7.8
六 番	5.8
七 番	5.8
八 番	6.0
九 番	6.0
十 一 番	6.0
十 二 番	6.2
十 三 番	6.2
十 四 番	6.2
十 五 番	6.7
十 六 番	6.7
十 七 番	7.2
十 八 番	7.2
十 九 番	8.2
廿 番	9.5
廿 一 番	10.5
廿 二 番	11.0
廿 三 番	12.0
廿 四 番	14.0
廿 五 番	15.5

亞鉛引線

六 番	8.0
八 番	6.5
九 番	7.0
十 番	7.5
十 一 番	7.8
十 二 番	7.8
十 三 番	8.0
十 四 番	8.0
十 五 番	8.0
十 六 番	8.8
十 七 番	8.8
十 八 番	10.0
十 九 番	9.5
二十 番	11.0
二十一 番	12.0
二十二 番	13.5

二十三番 15.5

亞鉛引平板

三六物一枚に付	1.4
赤鳩印	1.4
キヤ印	1.18
ツバメ印	1.23
同厚物	

十貫目に付	
十六番	13.0
十八番	13.0
二十番	13.0
二十二番	13.0
二十六番(一枚)	2.2

亞鉛引生子板

一枚に付	
圓	
赤鳩印六尺	1.05
七尺	1.20
八尺	1.43
同厚物	

十貫目に付	
二十四番	10.0
二十六番	10.0
二十八番(一枚)	1.3

鐵力板

米國	一箱に付	
圓		
二枚掛百磅百十二枚入	16.00	
同百七十磅二百廿四枚入	28.0	

四枚掛二百廿四磅	
六十枚入	37.5
七十枚入	37.5
八十枚入	37.5
百枚入	38.5

軌條

附屬品付一哩に付	
圓	
新品	
九封度	1.900
十二封度	2.250
十六封度	3.100
十八封度	4.800
二十封度	3.650
廿五封度	4.900
三十封度	6.000
五十封度	10.000
六十封度	11.500

洋鋼

十貫目に付	
英國製造器具用鋼丸角平	
四分以上七吋	20.00
一分厚以上一吋×五吋	22.00

鑛山用八角鋼	
五分以上寸二	13.00
器具用鋼丸角平	
四分以上八吋	12.00
一分厚以上八分×五吋	16.00

上等鑿用鋼	
三分×八分以上	32.00
六分×八分	32.00
英國製磨卷鋼板	
十一番	45.00
三十三番	50.00

ドリル用磨丸鋼棒	
00番	120.00
十六番	220.00
瑞典製鋸用平鋼	
一分×一四ヨリ	
六吋巾マデ	25.00

瑞典製箱入鋼	
燒入三分, 四分, 五分	32.50
灰鈍三分, 四分, 五分	25.00

鑛山用	
青紙鑛山八角	14
青紙兜八角	25
青紙風八角	22
鋸用東郷黃紙平一分	50

タル印平鋼	40
鍵印箱入鋼	44
燈臺印箱入鋼十貫入	50

亞鉛	十二月十五日
百斤に付	
AZ	32.5
TD	32.00
MMC	29.0
亞鉛未	35.0

古鐵古銑	中值
十貫目に付	
圓	
上道具銑	1.6
車輪銑	1.0
中銑	1.4
鍋釜屑	0.7

白銑、ロストル	0.7
最上鑛山	1.2

瓦斯管

一呎に付	
錢	
內徑	
一時四分一	.223
一時二分一	.278
二吋	.383
二吋二分一	.560
三吋	.630
三吋二分一	.800
四吋	.875
五吋	1.230
六吋	1.610

冷率製汽罐用管	
一呎に付	
錢	
內徑	
一時四分三×二五耗	.500
二吋×同	.500
三吋×一番ゲージ	.580
三吋四分一×一〇番	0
三吋二分一×同	.750

熱率製汽罐用	
三吋×九番ゲージ	70
三吋四分一×同	78
三吋二分一×八番ゲージ	93
四吋×同	1.07
ステイ管	
三吋×四分一時	1.17
同×十六分五吋	1.43
三吋二分一×四分一時	1.37
同×十六分五吋	1.70
四吋×四分一時	1.60
同×十六分五吋	1.95

石炭 十二月十五日 三井鑛山會社報

一噸に付	
圓	
豐前一等塊炭 若松着	13.00
同粉炭 同	9.50
筑前一等塊炭 同	12.00
同粉炭 同	8.50
筑前二等塊炭 同	11.50
同粉炭 同	7.25
夕張級塊炭 室蘭汽船乘	13.50
同粉炭 同	10.00
三池水洗骸炭 巴拉三池	
汽船乘	20.00